

「おびしんの投信自動積立（定時定額購入取引）」のご案内

時間の分散の基本的な手法である「ドル・コスト平均法」の活用として、「定時定額購入取引」がおすすめです。

「定時定額購入取引」とは、毎月（15日）、投資信託の買付代金をお客様の預金口座から自動振替で引き落とし、投資信託を買付けるサービスです。

※ ドル・コスト平均法—一定の期間毎に、一定の投資金額で同一の金融資産を購入する手法です。価格に関係なく、一定金額を投資するので、単価が高い場合には少数の口数を、単価が安い場合には多数の口数を購入することとなります。結果として買付価格を平準化することが期待でき、長期投資に向いています。

＜参考例＞下記のようなケースの場合、「ドル・コスト平均法」の方が平均購入基準価額を抑えることができます。ただし、常に良好な運用成果を約束するものではありません。

単位：円、口

	基準価額	1月	2月	3月	4月	5月	合計	平均購入 基準価額
		10,000	9,700	10,500	9,500	11,000		
ドルコスト平均 法 (10万 円づつ購入)	購入金額	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	500,000	10,111
	口数	100,000	103,093	95,238	105,263	90,909	494,503	
一定口数 (10万口づつ購入)	購入金額	100,000	97,000	105,000	95,000	110,000	507,000	10,140
	口数	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	500,000	

※上記は概算であり、手数料や税金は考慮していません。

帯 広 信 用 金 庫
登録金融機関 北海道財務局長（登金）第15号